

道路占用協議・申請システム

道路調整会議システム（電子国土版） V 2.1 編

操作説明書

2018年2月14日

G I S 大縮尺空間データ官民共有化推進協議会
・支援グループ

G I S 大縮尺空間データ官民共有化推進協議会
・運営主体 一般社団法人 大阪府測量設計業協会

目次

はじめに	3
第1章 道路調整会議システムの概要	4
1.1. 利用環境と主な機能	4
1.1.1. システムの利用環境	4
1.1.2. 主な機能	5
1.2. 利用までの流れとシステム概要	6
1.2.1. システム利用までの流れ	6
1.3. 調整会議システムの画面構成と操作手順の概要	7
1.4. ログインと初期画面	8
1.4.1. ログインIDとパスワード	8
1.4.2. 初期画面とメニューの構成	8
1.5. 画面操作のアイコンとフレーム画面	9
第2章 調整会議システムの操作_1(お知らせ)	10
2.1. お知らせ・メニューの操作	10
第3章 調整会議システムの操作_2(登録されている情報を表示する)	11
3.1. 調整会議(登録・検索)	11
3.1.1. 検索(道路管理者・年度・回数を選択)	11
3.1.2. 検索画面からの図形表示	11
3.1.3. 検索画面から一覧表示へ	12
3.2. 一覧表示から工事計画の詳細表示	13
3.3. 一覧表示から工事計画の Excel 出力	13
第4章 調整会議システムの操作_3(単票登録)	14
4.1. 工事計画の登録	14
4.1.1. 単票登録	14
4.1.3. テンプレートのダウンロード	15
4.1.4. 一括登録	15
4.2.1 編集プレビューからの修正	16
第5章 調整会議システムの操作_5(図形登録・表示)	17
5.1. 図形表示	17
5.1.2 図形の属性表示	17
5.2 図形登録	18
5.2.1 地図更新画面の表示	18
5.2.3 地図更新画面の表示画面の移動	19
5.2.4 新規・追加・登録	19
5.3 図形の移動・修正・分割・削除	20
5.3.1 図形の移動	20
5.3.2 図形の修正	20
5.3.3 図形の分割	21
5.3.4 図形の削除	21

第 6 章 登録された工事計画図を印刷する	22
6.1 地図画面の印刷	22
6.1.1 印刷プレビューの表示	22
6.1.2 用紙・出力ファイル・縮尺・位置調整	22
6.1.7 ファイル出力	22
第 7 章 ユーザの情報管理	23
7.1 ユーザ管理	23
7.1.1 パスワードの変更	23
7.1.2 ユーザ情報の変更	23
7.1.3 ユーザ情報の検索	23
第 8 章 調整会議の開催準備(道路管理者)	24
8.1 調整会議システムでの準備	24
8.2 掲示板登録	24
8.3 メール送信	25
8.4 競合箇所の抽出	25
8.5 登録データのダウンロード	26
8.6 ダウンロードしたデータを市内GISで利用する	26
第 9 章 工事登録・調整における情報共有のプラットフォームの活用	27
9.1 路線名・橋梁・河川情報の重ね合わせ	27
9.2 住所検索とフロンページの表示	27
9.3 標高の確認	27
9.4 埋蔵文化財の包蔵地に関する届出箇所の確認	27
9.5 津波浸水想定・洪水想定図の表示	27
9.6 DXF 出力(基盤地図情報)	28
9.6.1 出力した DXF ファイルの特徴と、主な活用方法	28
第 10 章 その他 便利な機能	29
10.1 ブックマークの活用	29
10.2 ストリートビュー表示	29

道路占用協議・申請システム操作説明書 変更略歴	
2009年1月13日	V0.1 (初版) 旧道路調整会議システム
2015年2月27日	V 2.0 (電子国土Web版) *__全面改定。
2018年1月1日	V 2.1 クラウド環境へ移行

はじめに

道路調整会議システムについて

本道路調整会議システムは、道路占用協議・申請システムの一部を構成するもので、GIS官民協議会の大縮尺地理空間データの共有化と都市防災基盤の強化をめざす取り組みの一環として、道路管理及びライフライン事業の業務担当者とともに、道路占用に係る協議・調査・申請に至る業務全体の電子化めざして構築したものです。

電子国土版へ V2

初期の道路調整会議システムは、基盤地図情報の整備を機に2009年度から実運用を開始し、その後の利用者の拡大、地理空間情報の充実やネットワーク環境の著しい進化、実運用の中で培われたユーザからの意見や提案をもとに、情報共有のプラットフォームを基に、日常業務から災害発生時の復旧計画の調整への活用も想定した、新バージョンの電子国土版として再構築したものです。

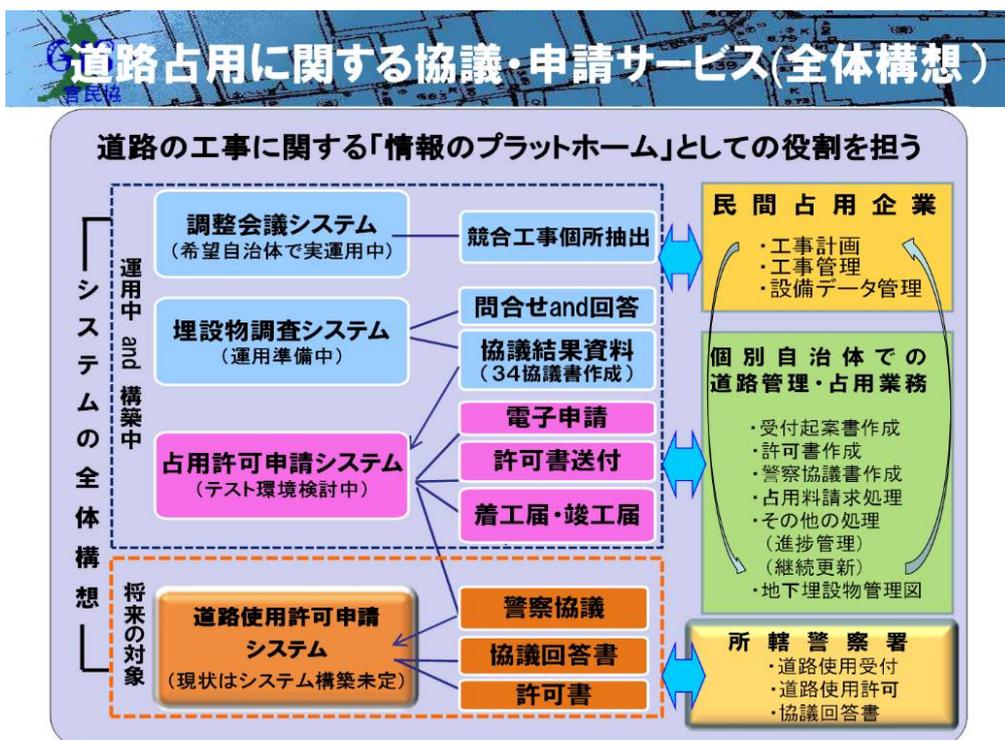
クラウド環境へ V2.1

2017年4月から本システムと姉妹システムである埋設物調査システムの本格的運用開始に伴い、利用自治体拡大等への対応及び安定したシステム環境とするために、2018年1月クラウド環境へ移行しました。また通信の暗号化へ対応を実施する等の改良を行いました。

*注、調整会議とは

本システムの用途である調整会議とは、「地下埋設工事等による道路の掘り返しの規則に関する対策要綱について」(1958年建設省通達)に基づいて設置されている道路工事等調整地方連絡協議会のことである。自治体によって地下埋設物協議会の他、道路工事調整会議、路上工事調整会議、道路占用工事調整会議、道路調整連絡会議、占用者連絡調整会議、道路掘削調整会議などと、呼び方が異なります

参考



第 1 章 道路調整会議システムの概要

1.1. 利用環境と主な機能

1.1.1. システムの利用環境

【PC の環境】

本システムの利用には、Internet Explorer 10、および Internet Explorer 11、Mozilla Firefox、Google Chrome などが使用できる PC で、インターネットに接続できる環境が必要です。

注. Internet Explorer 9 での動作確認はできていません。

また、Internet Explorer 8 以前のバージョンでは現在利用できません。

【システムの利用は】

下記URL, GIS 官民協議会・支援グループのポータルサイト、又は GIS 官民協議会・運営主体である一般社団法人・大阪府測量設計業協会(府測協)のホームページよりログインして、道路占用協議・申請システムを起動し利用してください。

★GIS 官民協議会・支援グループのポータルサイト

<https://www.gisnet.jp/portal/>

★GIS 官民協議会・運営主体(一般社団法人・大阪府測量設計業協会)ホームページ

<http://www.osakass.org/>

☆システムの利用に、プログラムのインストール等は不要です。

ただし、PC の設定で、画面表示に不具合が出る場合は、

- *. JavaScript を有効にする
- *. ポップアップブロックを許可する
- *. ファンクションキーの F5 を押して画面を更新する。
- *. 互換表示設定をオンにする

等を試していただくと正常に表示される場合があります。

上記でも正常に表示できない場合は、府測協の道路占用協議・申請システム担当又は GIS 官民協議会・支援グループへ問い合わせをお願いします。

【問合せ先】

府測協・道路占用協議・申請システム担当 kanmin_staff@osakass.org

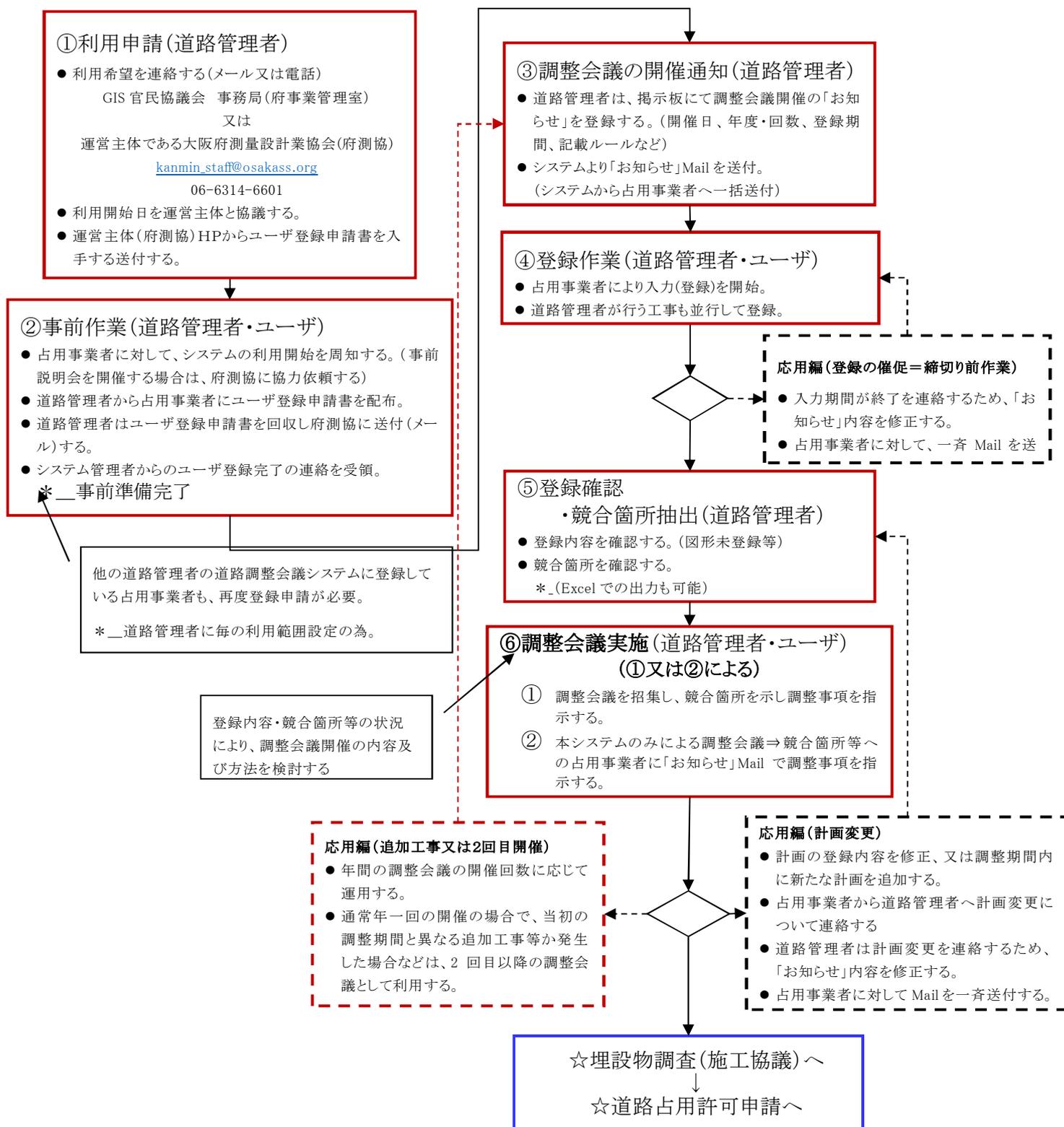
GIS 官民協議会・支援グループ staff@osaka-kanmin.com

1.1.2.システムの主な機能

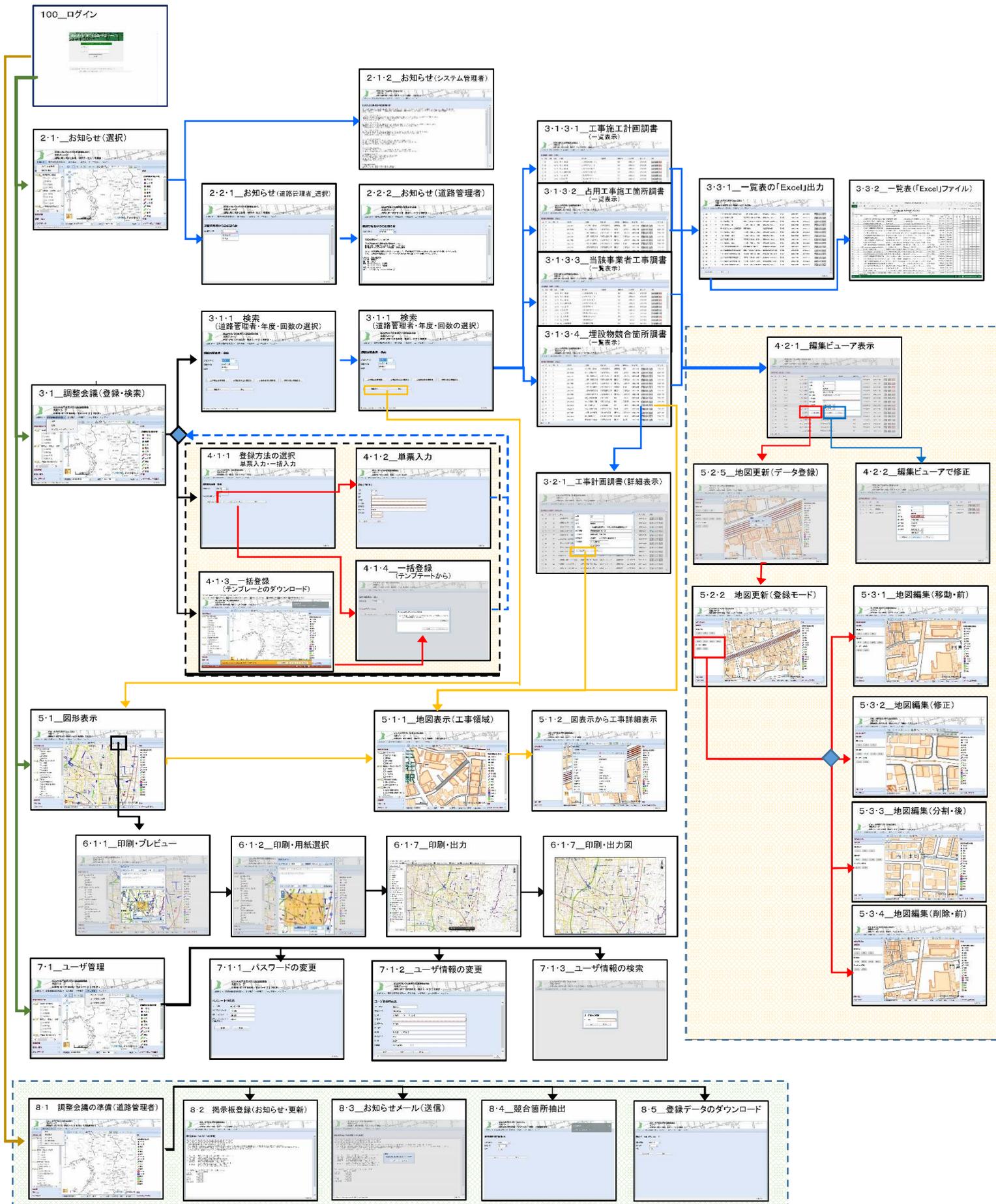
	旧システム V1	新システム V2～	備考
ID・パスワード	○	○	現行を引継ぐ
背景図	基盤地図情報	地理院地図 基盤地図情報 (電子国土基本図)	背景地図更新作業が不要 * 色設定に課題 (設定変更検討中)
基本システム	Mapsaver 他	Openlayer の利用 Heron-MC 他	オープンソース ノンプラグイン
テキスト・図形 の画面切換	別 Window	同一 Window	操作感の変更
図形登録 1対多	×	○	同一工事で複数個所の登録が可能に
登録レコードの編集(工事番号)	番号変更 ×	番号変更 ○	工事主体の番号での利用も可能に
データ絞り込み	×	○	担当データ表示可能
住所検索	Googl レベル	住居表示フロンテージ +Yahoo Japan の API	○○町○番○号まで *一部利用できない市あり。
新規追加	路線名表示	——	○_ * 現在、大阪府道のみ * 市道等追加可能
	各種ハザードマップの 重ね合わせ	——	○ プラットフォーム関連
	ブックマークの活用	——	○ 表示中の位置・画面をブックマークに登録保存する
	DXF 出力	——	○ * 大阪府域 任意の表示範囲についての基盤地図情報 DXF
	データダウンロード	——	○ * 道路管理者のみ

1.2. 利用までの流れとシステム概要

①利用申請(道路管理者)→②事前作業(道路管理者・ユーザ)→③調整会議の開催通知(道路管理者)→
④登録(ユーザ)→⑤登録確認・競合箇所抽出(道路管理者)→⑥調整会議開催(道路管理者・ユーザ)



1.3. 調整会議システムの画面構成と操作手順の概要



道路工事担当者・占用者ユーザの操作

1.4 ログインと初期画面

1.4.1 ログインIDとパスワード

ユーザ名 (ID) 及びパスワードは、登録完了時に、申請者にシステム管理者より通知します。

パスワードは、亡失しないように大切に保管してください。



Copyright © GIS大縮尺官民共有化推進協議会 支援グループ
最近で発行の地理情報をお示します。

1.4.2. 初期画面とメニューの構成

- お知らせ
- 調整会議(登録・検索)
- 図形表示
- 一覧表示
- ユーザ管理
- ヘルプ



*メニューからの処理概要

【お知らせ】

- ★システム管理者から→システムのメンテナンス等の情報を掲示します。
- ★道路管理者から→調整会議の開催通知等が掲示されます。利用登録した道路管理者からのお知らせメールを再度確認するなどを使用します

【調整会議(登録・検索)】

- ★検索→工事計画の閲覧
- ★登録→工事計画の登録
- ★テンプレートのダウンロード→一括登録用のエクセルシートをダウンロードします。

【図形表示】

- ★電子国土(地理院地図)上に、登録された工事計画の位置情報を表示します。
- ★選択した道路管理者の管轄する工事計画の情報を見ることができます。

【一覧表示】

- ★占用工事計画調書、道路工事計画調書などの一覧表を表示します。
- ★表示された一覧表から、登録内容の詳細表示、登録内容の編集、図形の登録を行います。

【ユーザ管理】

- ★パスワードの変更
- ★ユーザ登録情報の変更
- ★ユーザIDの検索

【ヘルプ】

- ★マニュアルを表示します。
- ★操作のヒントを表示します。

1.5. 画面操作のアイコンとフレーム画面

◆初期画面

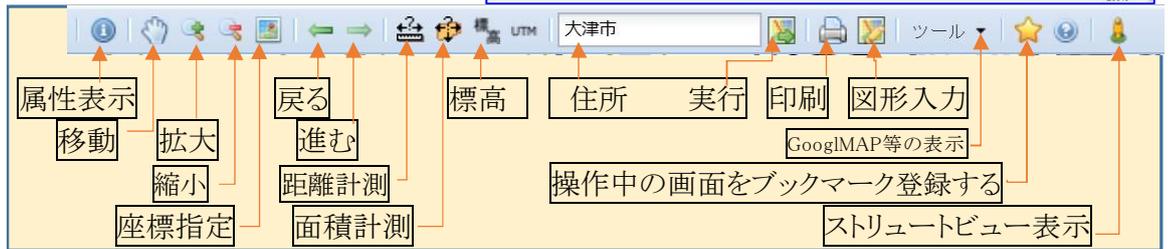
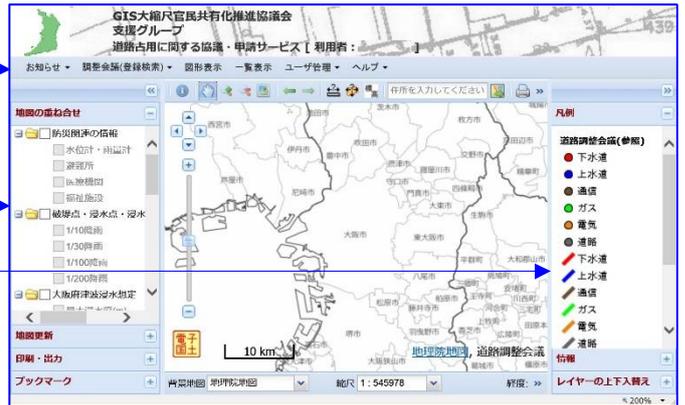
・調整会議システムのメニュー

◆左側フレーム1=図形の重ね合わせ
ハザードマップ等の表示選択メニュー

◆右側フレーム1=凡例

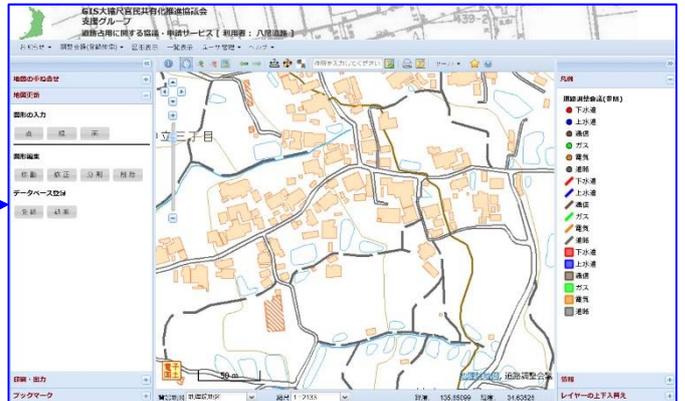
・フレームに表示中の図形凡例

◇図形画面は、下記のメニューバーで表示されるアイコンで操作します。



◆左フレーム2=図形更新

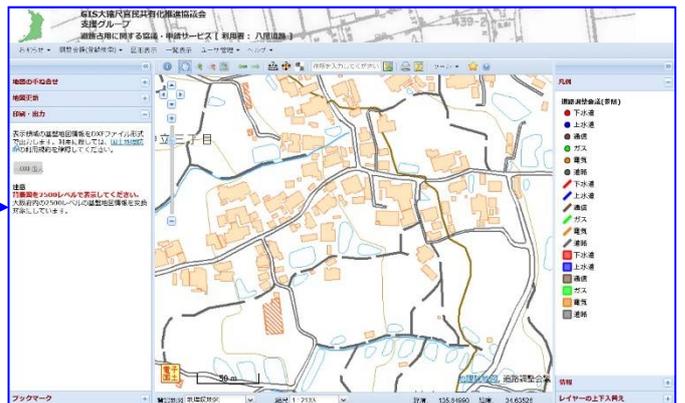
図形登録モードの時に、左側フレームの**図形更新**に、図形登録用のボタンが表示される



◆左フレーム3=DXF出力・

・DXF出力ボタンの表示

* __この印刷フレームでは、印刷はできません



◆右フレーム2=図形表示順

地図上に表示させるデータ(レイヤー)の上下を入れ替える。



第2章 調整会議システムの操作_1(お知らせ)

2.1 お知らせ・メニューの操作

- *システム管理者及び道路管理者からの連絡事項やお知らせを見る。
- *道路管理者からメール送信された調整会議の開催通知はここに掲載される。
- *システム利用の際に定期的に確認してください。

◆「システム管理者」からのお知らせを見る

- メニューの左端にある「お知らせ」ボタンにカーソルを宛てる。
- プルダウンメニューから「システム管理者」を選択する



2.1.2__お知らせ(システム管理者)

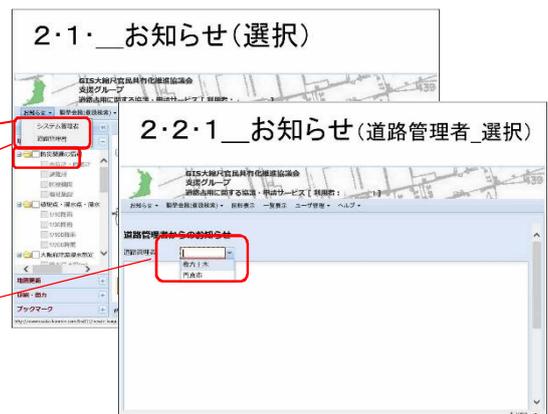


- 「システム管理者」からのお知らせ*システム不具合の発生状況や、サーバーメンテナンスの情報が掲示される。

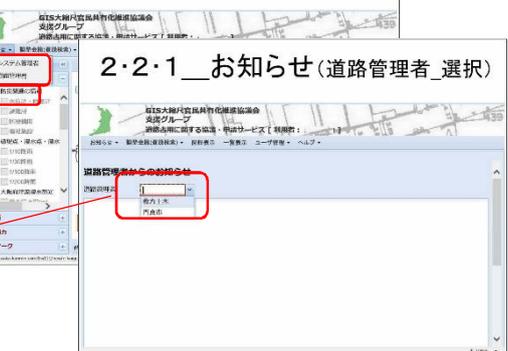
◆「道路管理者」からのお知らせを確認する。

- メニューの左端にある「お知らせ」ボタンにカーソルを宛てる。
- プルダウンメニューから「道路管理者」を選択する。
- 表示する「道路管理者」を選択する

2.1__お知らせ(選択)



2.2.1__お知らせ(道路管理者_選択)



2.2.2__お知らせ(道路管理者)



- 道路管理者からのお知らせ、調整会議の開催通知などが掲示される。

第3章 調整会議システムの操作_2(登録されている情報を表示する)

3.1. 調整会議(登録・検索)

◆登録されている情報を表示するには、検索画面でデータを特定する必要があります。

- メニューの「調整会議(登録・検索)」にカーソルを宛てる。
- プルダウンメニューから「検索」を選択する。

検索
登録
テンプレートのダウンロード
*一般ユーザのメニュー



3.1.1. 検索(道路管理者・年度・回数 of 選択)

- 道路管理者が複数ある場合は、検索画面のプルダウンメニューで、道路管理者を選択する。



- *利用登録されている道路管理者の管轄のデータが表示される。



◆情報の表示は、3.1.2_図形表示と、3.1.3_一覧表示の方法があります。

3.1.2. 検索画面からの図形表示

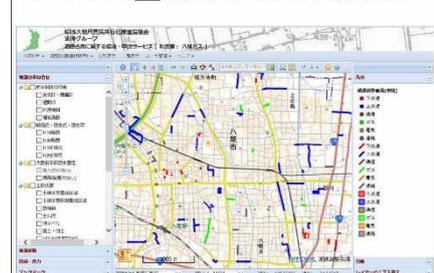
- 検索画面の地図表示をクリックします。



- *3.1.1で選択された、道路管理者の管轄区域の工事情報が表示されます。
- *地図の操作は、第5章で記述します。



3.1.2.1_検索画面から図形表示



3.1.3. 検索画面から一覧表示へ

◆一覧表の表示は、検索画面から行います。



- 始めに道路管理者・年度・回数を選択してください。
- 検索画面から表示したい調書のボタンをクリックします。



3.1.2.1. 【工事施工計画調書】 (図省略)

道路管理者の行う工事計画の調書が表示されます。

No.	年	回	番号	工事名	施工場所	工事概要	事業者	開始予定	終了予定	操作
1	26	1	700...001	市道1環状川線舗装補修	市東町1丁目地内	舗装補修	道路	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
2	26	1	700...002	市道1環状30号線舗装補修	市東町西四丁目地内	舗装補修	道路	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
3	26	1	700...003	市道1環210号線舗装補修	市北三丁目地内	舗装補修	道路	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図

3.1.2.2. 【占用工事施工計画調書】

選択した道路管理者の管轄内の占用工事計画すべてが一覧表示されます。

No.	年度	回数	番号	工事名	施工場所	工事概要	事業者	開始予定	終了予定	操作
1	26	1	800...001	環629号線	市北本町三丁目	開削	市下水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
2	26	1	800...002	環447号線	市北本町三丁目	開削	市下水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
3	26	1	800...003	北本町駅	市北本町三丁目	開削	市下水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
4	26	1	800...004	第156号線	市本町二丁目	開削	市下水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図

3.1.2.3. 【当該事業者計画調書】

ログインしている事業者が登録した工事計画だけの一覧表です。

- 登録データの修正や地図入力に効率よく使用できます。

当該事業者が登録した工事の一覧です。すべて編集可能。

No.	年度	回数	番号	工事名	施工場所	工事概要	事業者	開始予定	終了予定	操作
1	26	1	801...100	千原川改修工事	市東町5丁目	護岸改修	道路	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
2	26	1	800...1	市道大正第299号線新設道路	市南木の森9丁目	新設道路	土木建...	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
3	26	1	700...042	市道大正第295号線舗装新設	市南木の森9丁目地内	舗装補修	道路	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
4	26	1	801...133	長瀬川農林整備事務所改修工事	市東久宝寺3丁目	親水施設	道路	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図

3.1.3.4. 【埋設物競合箇所調書】

当該年度のすべての工事の競合箇所をグループ化した一覧表。

- 道路管理者が「競合箇所の抽出」を実行することで、抽出されます。

No.	年度	回数	グループ	番号	工事名	施工場所	工事概要	事業者	開始予定	終了予定	操作
1	26	1	1	700...018	市道八原第92号線外1路...	市佐宮町三丁目地内	舗装補修(高架下通過)	道路	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
2	26	1	1	600...018	環...	市北本町三丁目	開削	市下水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
3	26	1	1	50001	...	市北本町三丁目	更新	市上水	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
4	26	1	1	500...	...	市北本町三丁目	更新	市上水	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
5	26	1	1	500...	...	市北本町三丁目	更新	市上水	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
6	26	1	1	50023	...	市北本町三丁目	新設	上水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
7	26	1	2	500...	...	市北本町三丁目	老朽管の更新	市上水	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
8	26	1	2	500...	...	市北本町三丁目	老朽管の更新	市上水	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
9	26	1	3	600...	...	市北本町三丁目	開削	市下水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図
10	26	1	3	600...	...	市北本町三丁目	開削	市下水道	2015/04/01	2030/12/31	詳細 編集 地図

グルーピングして出力される

3.2. 一覧表示から工事計画調書の詳細表示

◆工事計画の詳細を表示する

- 操作の列にある詳細をクリックする。



- * 一覧表示画面に、詳細表示のプレビューが表示される。



3.3. 一覧表示から工事計画の Excel 出力

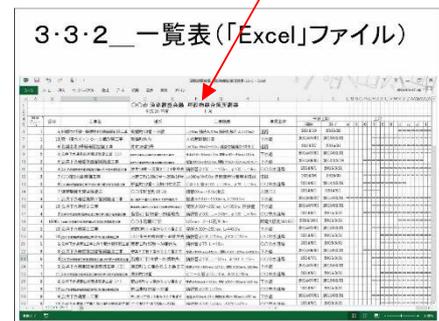
- 一覧表の最後にある「Excel出力」ボタンをクリックする。



- * 画面下に、ダウンロード完了のメッセージが表示されますので、ファイルを開くか適切な場所に保存してください

Excel出力が可能な調書は、下記の通りです。

- * 工事施工計画調書
- * 占用工事施工計画調書
- * 当該工事計画調書
- * 埋設物競合箇所調書



- * __出力したExcelの調書は必要に応じて編集し、各種資料として利用できます。

第4章 調整会議システムの操作_3(単票登録)

4.1. 工事計画の登録

- メニューの「調整会議(登録・検索)」にカーソルを宛てる。
- プルダウンメニューから「登録」を選択する。

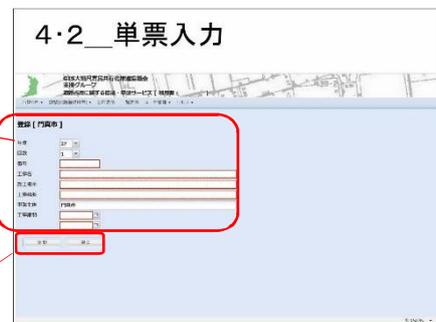
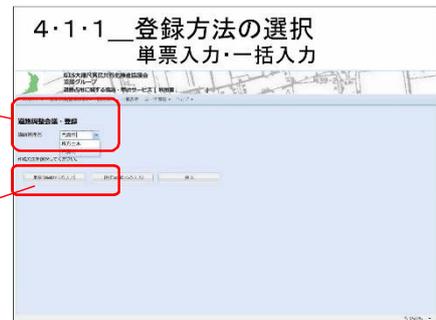
検索
登録
テンプレートのダウンロード

*一般ユーザのメニュー



4.1.1 単票登録

- 登録画面で、道路管理者・年度・回数をプルダウンメニューから選択する。
- 登録画面で単票入力をクリックする。
- 単票入力画面から工事計画を登録する。
* 赤枠は未入力項目です。
* 番号は、英数で登録してください。
* 登録済みの番号での登録は不可。
* 施工場所は、工事の開始場所を、市町村名から登録してください。



- 入力が完了したら、更新ボタンをクリックして、登録してください。

- 入力内容を確認し、修正する場合は上書きし、再度「更新」ボタンをクリックして、再登録してください。
- 次のデータを入力する場合は、「戻る」ボタンをクリックし、411の画面へ戻って、「単票」から登録してください。



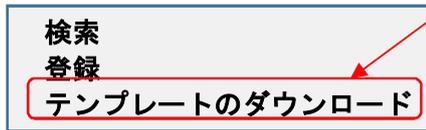
備考

- * 占有者の工事は、【**占用工事施工計画**】として登録されます。
- * 道路管理者の工事は、【**工事施工計画**】として登録されます。

4.1.3. テンプレートのダウンロード



- メニューの「調整会議(登録・検索)」にカーソルを宛てる。
- プルダウンメニューから「テンプレートのダウンロード」を選択する。



* 一般ユーザのメニュー

- 画面下に、ダウンロード完了のメッセージが表示されたら、ファイルを開くか、適当な場所に保存してください。

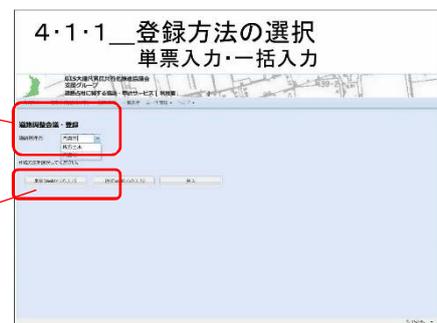


- Excelでテンプレートを開き、工事計画を入力、適当な場所に保存してください。

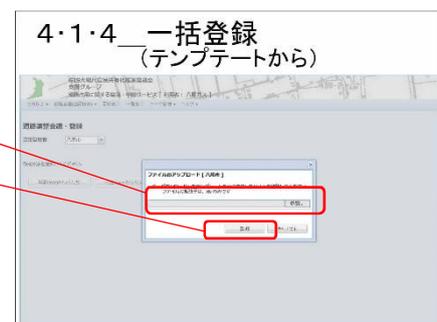


4.1.4. 一括登録

- 登録画面(411)に戻って、道路管理者・年度・回数をプルダウンメニューから選択してください。
- 一括登録ボタンをクリックし、一括登録画面を表示させてください。



- 一括登録用のプレビューが表示されますので、保存したテンプレートを選択し、登録ボタンをクリックして、登録してください。



4.2. 編集プレビューからの修正

- ◆登録した工事計画の修正は、一覧表示の編集から行います。

- 操作の列にある編集をクリックする。



- *一覧表示画面に、編集のプレビューが表示される。

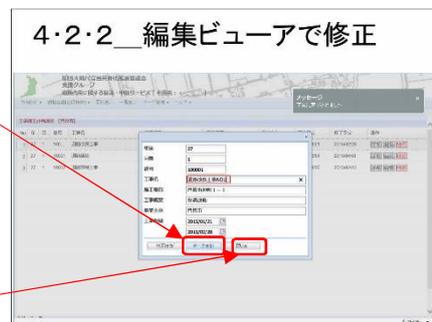


- 編集プレビューに修正を上書きし、データ更新ボタンをクリックします。

- *更新が完了したら、右肩にメッセージが表示されます。



- 修正が終わったら、戻るボタンで、編集プレビューを閉じます。



◆編集プレビューの修正記入例

- 年度・回数も修正できます。
- *前年度のデータを再利用する場合などに利用できます。
- *注、年度・回数を変更すると、元の年度では表示されません。
- *変更する場合は道路管理者と協議し、事前にデータをダウンロードするなどの対応をしてください。
- *番号の修正は可能です。英数が使用できます。

* 事業主体の修正はできません。

第 5 章 調整会議システムの操作_5(図形登録・表示)

5.1. 図形表示

お知らせ ▾ 調整会議(登録検索) ▾ **図形表示** 一覧表示 ユーザ管理 ▾ ヘルプ ▾

◆ 図形表示は、調整会議(登録・検索)画面から表示する方法と、一覧表示から表示する方法。詳細表示プレビューから表示する方法があります。

* 初期状態で、調整会議(登録・検索)画面から図形表示すると、対象地域全体が表示されます。

* 一覧表示の表から、また詳細表示から図形を表示すると、選択されている工事の領域が表示されます。

* 一旦、一覧表示した後は、メニューのタグから、一覧表示と図形表示の画面をダイレクトに切り替えて、表示させることができます。



5.1.2 図形の属性表示

◆ 図形の属性表示で、工事データの属性を表示することができます。

* __図形表示画面を表示すると、下の地図操作メニューのバーが表示されます。



● 図形表示の画面の、地図操作のバーにある、アイコンをクリックして選択状態にします。(色が濃くなります。)

● 表示したい工事領域をクリックして、属性を表示させます。



5.2 図形登録

◆図形(工事位置)の登録は、3・1・3の一覧表から行います。

* 図形を登録する前に、工事情報の登録を済ませておいてください。

●登録したい工事一覧表の右端、操作の列にある、編集ボタンをクリックし4・2・1の編集プレビューを表示させます。



●編集プレビューの図形更新ボタンをクリックすると、登録された施工場所の地図表示画面に変わり、図形登録のモードに変わります。

5.2.1 地図更新画面の表示

●背景が地図に変わり、左側フレームの**図形更新**に、図形登録用のボタンが表示されると、図形登録モードに変わっていることが確認できます。

* 右側に、モードが変わったことを知らせるコメントが表示されます。

●編集プレビューの「閉じる」ボタンをクリックし、編集プレビュー閉じてから、登録を開始します。(マスキングが無くなり、画面がクリアになります。)



* 地図は、登録されている施工場所の住所付近へジャンプされています。
* 正しい、住所が登録されていない場合は、市役所付近にジャンプされます。



5.2.3 地図更新画面の表示画面の移動

◆ 施工場所の確認と地図の表示位置移動

- 登録したい住所付近に移動できていない場合は、地図操作タグから、正しい場所へ移動させてください。



- * 地図の移動は、**手操作での移動**と、**住所入力によるジャンプ移動**があります。



- **手操作での移動**、地図操作の手ボタン（パン）や、拡大、縮小の操作で移動する。
- **住所入力によるジャンプ**、の市町村名からなる、○番・○号まで、入力して下さい。

- * 離れた場所へのデータ追加の際にも、使用できます。

- * 注、住所は工事を開始する地点の住所を登録してください。

- * __○丁目～○丁目、又は ○、○番というような、複数の地番入力はしないでください。（住所へのジャンプはできなくなります。）



5.2.4 新規・追加・登録

- 工事に応じて、点、線、面、ボタンをクリック、図形を選択します。
（ここでは、**面**、を選択した状態）
* 選択されると、ボタンの色が、**明るく**変わります。



- 入力が終わったら、**最後にダブルクリック**をして、入力を終了します。
* 面の場合は、始点と終点は自動的に閉じられます。

- 登録プレビューが表示されますので、**登録ボタンをクリック**すると、登録されます。

- * この状態で、続けて当該工事計画について、**追加して登録**ができます。



5.3 図形の移動・修正・分割・削除

5.3.1 図形の移動

- 左側フレームの**図形更新**にある移動ボタンを選択し、対象データにカーソルを宛て、ドラッグ&ドロップで、対象を移動します。

- * ドラッグ して・・・
- * ドロップ (放す)、で移動完了です。

- ★登録を完了させるため、左側フレームの**図形更新**にある、**登録ボタン**をクリックしてください。**(必須)**

- * 移動・修正・分割・削除等の、修正は、登録ボタンをクリックしないと、修正したデータの更新登録は完了されません。



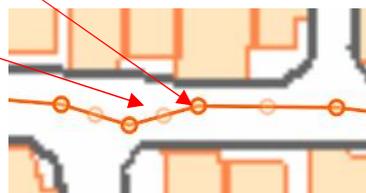
5.3.2 図形の修正

- 左側フレームの**図形更新**にある修正ボタンを選択し、カーソルを宛てると、データが修正モードになります。

- * 修正モードになると、データの各ポイントが○で表示されます。

- 追加ポイント、または、濃い色の○をドラッグ&ドロップで移動させてください。
- 薄い色の○を選択すると、新しいポイントを追加して修正できます。

- ★登録を完了させるため、**図形更新**ある、**登録ボタン**をクリックしてください。**(必須)**



5.3.3 図形の分割

- ◆登録済みの図形を分割します。
(ラインデータのみ)

- 左側フレームの**図形更新**にある分割ボタンをクリックし、**ボタンが薄く**変われば、分割モードです。
- 分割したい付近に、分割線を入力します。
 - * **オレンジ**のラインと●で、分割線が表示されます、
 - * 終点でダブルクリックし、入力を完了します。
 - * 一旦、オレンジの分割線が消えます。

★登録を完了させるため、**図形更新**にある、**登録ボタン**をクリックしてください。**(必須)**

- 分割したデータを、移動・修正・削除の処理し、正しい位置に、移動・修正させます。



5.3.4 図形の削除

- 削除ボタン**を選択しクリックして、**ボタンが薄く**変われば、削除モードです。

- 削除したい図形データにカーソルを宛てクリックすると、削除されます。

★ここでも、登録を完了させるため、**図形更新**にある、**登録ボタン**をクリックしてください。**(必須)**



第 6 章 登録された工事計画図を印刷する

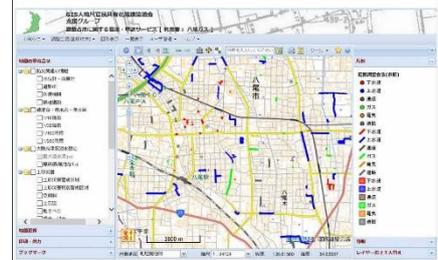
6.1 地図画面の印刷



◆配布用の図面を印刷する。

- 印刷したい場所付近に画面を移動させ。
- 地図操作のメニューにある、印刷のアイコンをクリックします。
 - * 印刷プレビューが表示されます。

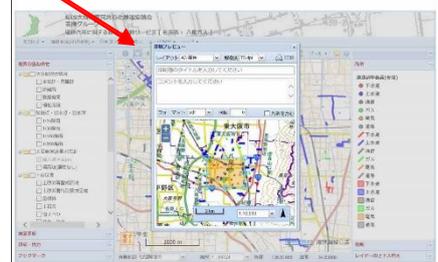
6.1__工事計画図を印刷



6.1.1 印刷プレビューの表示

- プレビューで、印刷の調整を行います。
- 印刷は、このプレビューにある、印刷ボタンをクリックしてください。

6.1.1__印刷・プレビュー



6.1.2 用紙・出力ファイル・縮尺・位置調整



印刷場所&印刷範囲は、ドラッグで、移動できます。



* 用紙・縮尺の選択により、印刷できる範囲が決まります。(上記)

* 出力縮尺のプルダウンメニューは、用紙・縮尺の選択により、印刷可能な縮尺を自動判断し表示されます。

6.1.7 ファイル出力

- 出力ファイルは、別の画面(ウィンドウ)で表示されます。
- この画面から印刷、又は保存してください。

6.1.7__印刷・出力



第 7 章 ユーザの情報管理

7.1 ユーザ管理

◆パスワードの変更、ユーザ情報の変更などを行います。

- メニュータグの**ユーザ管理**に、カーソルを宛て、プルダウンメニューから選択します。



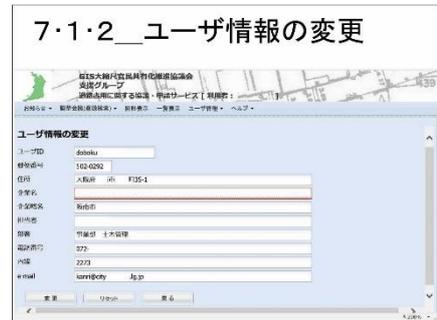
7.1.1. パスワードの変更

- ユーザ登録完了の通知がきましたら、すぐにパスワードを変更してください。
- 旧新のパスワードを入力し、変更ボタンをクリックして、変更を完了させてください。



7.1.2. ユーザ情報の変更

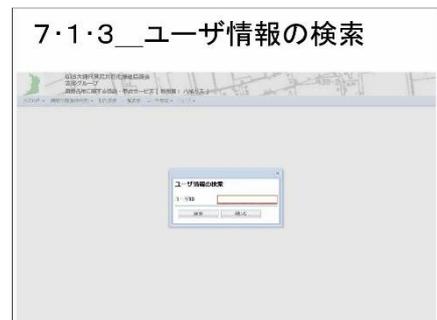
- ◆ユーザ情報は、各自で管理し変更できます。
 - ・連絡先やメールアドレスの変更等に利用。
- 変更は各項目上書きしてください。
- 入力途中でのリセットボタンで、元に戻すことができます。
- 修正は、上書きして修正してください。



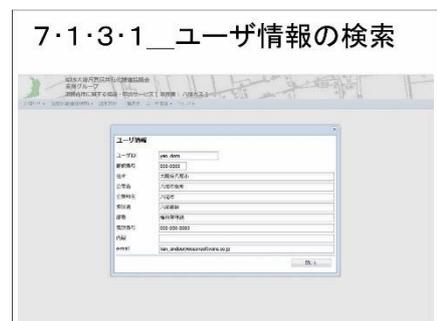
7.1.3 ユーザ情報の検索

◆工事調整の為の問い合わせなどに必要な、連絡先を検索するときなどに使用します。

- 図形の属性表示などから、登録車のIDが分かる場合に使用できます。



* 情報の変更はできません。



道路管理者

第 8 章 調整会議の開催準備(道路管理者)

8.1. 調整会議システムでの準備

- ◆ 道路管理者は、このシステムを利用するうえで「調整会議の管理者」と、「道路工事施工者」に分かれ、異なるIDが与えられます。

ここでの道路管理者とは、「調整会議の管理者」のことを指します。

- 1). 調整会議の管理者は、他のユーザと異なる調整会議を実施するうえでの主導的な役割を担います。
- 2). その他の道路管理の担当者は、道路工事施工者として、道路の維持管理の為の工事を行うとともに、掘り返し防止や工事の次期の調整、復旧工法の指示などの、実際の工事調整を主導することを想定しています。

- ◆道路管理者による操作

- ・「お知らせ」掲示板の管理
- ・調整会議開催の通知メールの送信
- ・競合箇所の抽出の実施
- ・登録データのダウンロード

8.2 掲示板登録

- メニューの「調整会議(登録・検索)」にカーソルを宛てる。

- プルダウンメニューから「掲示板登録」を選択する。

道路管理者用の
メニュー

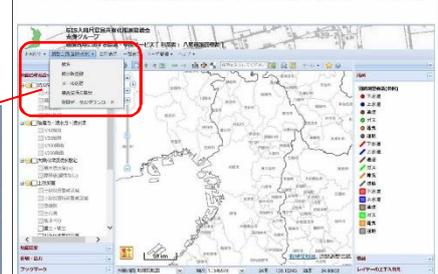
- * 道路管理者用の ID でログインした場合に表示されます。

- 「掲示板登録」画面で、調整会議の開催通知などを登録する。

- * 計画変更や災害時など状況に応じて、臨時の調整会議開催や、登録情報の大幅な変更など連絡事項を掲示します。



8.1_調整会議の準備(道路管理者)



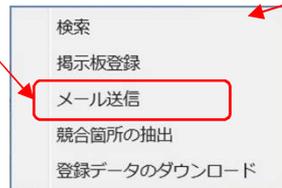
8.2_掲示板登録(お知らせ・更新)



8.3 メール送信

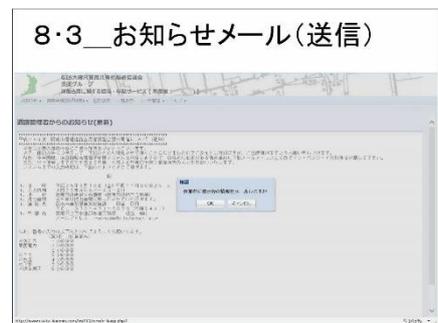
- ◆ 掲示板に登録された、調整会議の開催通知などを、占有者に一斉メール送信する場合に利用します。

- 「調整会議(登録・検索)」のプルダウンメニューから「メール送信」を選択する。



- 送信プレビューで、送信をクリックする。

- * 当該道路管理者の調整会議に登録されている、ユーザ全員に掲示板の内容がメール送信されます。

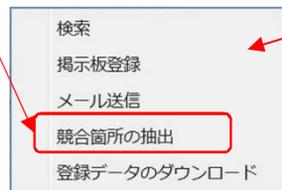


8.4 競合箇所の抽出

- ◆ 道路工事施工担当者及び占有者(ユーザ)によって登録された、工事計画の競合箇所の抽出処理を行います。

- * この処理は、ユーザによる登録が完了した時点で実施してください。
- * 最新の情報を反映させるためには、工事計画の追加、変更があった場合は、その都度実施してください。(実施しないと、前回実施した状態で表示されます。)

- 「調整会議(登録・検索)」のプルダウンメニューから「競合箇所の抽出」を選択する。



- 「競合箇所の抽出」の実行ボタンをクリックすると、実行します。

- * 実行中は、実行中のプレビューが表示され、完了すると、メッセージが表示されます。



8.5 登録データのダウンロード

- ◆道路管理者は、道路工事施工担当者及び占有者(ユーザ)によって登録された、工事計画のデータをダウンロードすることができます。

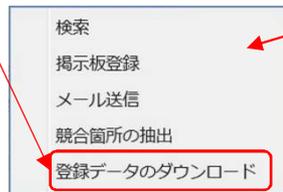
次のような利用を想定しています。

- * 市内の道路管理システムなどのGISで調整会議のデータを利用する。
- * 一定の年月を経過した、データを削除する前にデータを保存する。
- * 前年度の登録データを、当該年度のデータとして利用するために、年度・回数を変更する前に、前年度の状態に登録データを保存しておく。

また、

- * データは、GeoJSON形式でダウンロードされます。
- * QGISや、ArcGISなど、通常のGISソフトで利用できます。

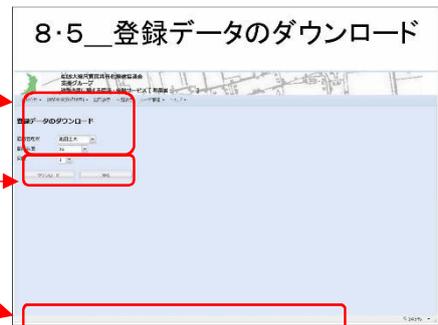
- 「調整会議(登録・検索)」のプルダウンメニューから「登録データのダウンロード」を選択する。



- データダウンロード画面で、道路管理者、年度、回数を選択。

- 「ダウンロード」ボタンをクリックする。

- * ダウンロードが開始後、画面下のプレビューに従って、保存してください。



8.6 ダウンロードしたデータを市内GISで利用する

- ◆ダウンロードした、調整会議のデータは、データの保存・確認等に市内の道路管理システムなどで利用できます。
- * __QGISやArcGISなどのGISを使用することで、より詳細な色彩・図柄を使用した描画が可能になります。



注

- * PCのエンコードをSystemに設定している場合、ダウンロードしたファイル名、属性項目名が正しく表示されないことがあります。
- * QGISやArcGISなどのGISに読み込む際に、エンコードをUTF-8に変更して読み込みますと、正しく表示できます。

第9章 工事登録・調整における情報共有のプラットフォームの活用

9.1 路線名・橋梁・河川情報の重ね合わせ

- 左側フレームの**地図の重ね合せ**にある、路線名・橋梁・河川中心線にチェックを入れてください。
 - * 現在、府の管轄する道路・橋梁・河川のみ提供しています。
 - * 路線等のデータ提供により、その他の自治体の路線等の利用も可能です。



9.2 住所検索とフロンテージの表示

- 左側フレームの**地図の重ね合せ**にある、フロンテージにチェックを入れてください。
 - * 住所の基準となる住居表示台帳を、国土地理院がデータ化したものです。
 - * 数値は、○番○号の、○号の位置で、各住居の玄関先を示しています。



9.3 標高の確認

- **メニューバー**の標高をクリックしてください。
 - * 右側フレームに、標高等が表示されます。
 - * 各市の住所の基準となる住居表示台帳を、国土地理院によりデータ化されたものです。



9.4 埋蔵文化財の包蔵地に関する届出箇所の確認

- 左側フレームの**地図の重ね合せ**にある、埋蔵文化財チェックを入れてください。
 - * 埋蔵文化財の包蔵地と、届出不要の範囲が表示されます。
 - * このデータは工事計画にあたっての仮の目安に使用できます。詳細は担当部署で確認してください。



9.5 津波浸水想定・洪水想定図の表示

- 左側フレームの**地図の重ね合せ**にある、津波浸水想定、洪水1/200など表示したい情報にチェックを入れてください。
 - * 災害に備え、日常からハザードマップで情報を確認しましょう。



9.6. DXF 出力(基盤地図情報)

◆各種図面の背景地図として、また基盤地図情報が500レベルの地域では、工事計画図のCAD図面作成に利用できます。

●左側フレームの**印刷・出力**を開き、DXF出力ボタンをクリックします。

* 画面で表示されている範囲のDXFファイルのダウンロードが開始され、完了のプレビューが表示されましたら、開くか、保存してください。

* 出力は、画面を2500レベルより大きく表示して、実行してください。

* DXFファイルを開くには、DXFに対応したCADソフト(AutoCAD、Jww、等)が必要です。QGISなどのGISソフトでも利用できます。



9.6.1 出力した DXF ファイルの特徴と、主な活用方法

* DXFファイルは、平面直角座標に変換して出力されます

* CADソフトで開いて、加筆修正や、背景図として利用します。

* 出力されたDXFは、基盤地図情報と同じ地物構成のレイヤとなっています。
* このことにより、このDXFを使用した図面は、基盤地図の更新に活用できます。

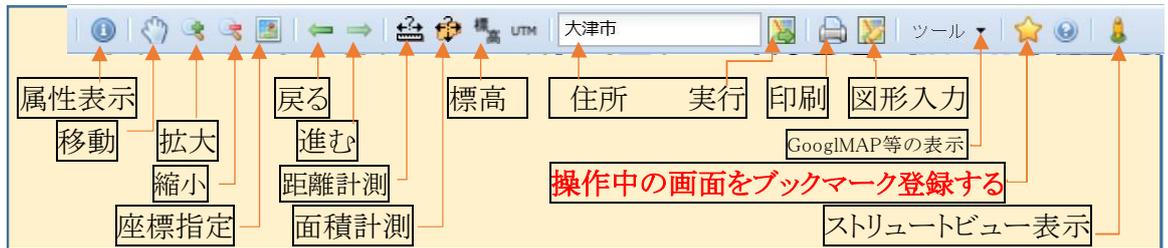
* 更新や電子納品データの利活用のための位置参照のため、座標の他、街区基準点を含めて出力されます。

* この街区基準点を含むDXFを利用することで、工事で**基準点を亡失させないように**計画図の作段階から基準点を把握できます。



第10章 その他 便利な機能

10.1 ブックマークの活用

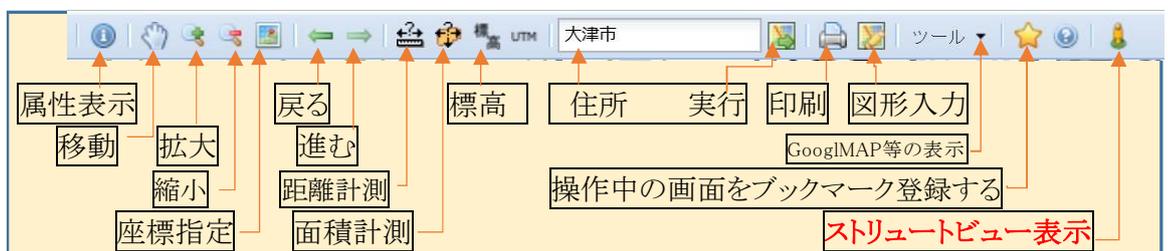


★印のアイコンをクリックすると操作中の画面構成・表示場所をブックマークに登録することで、指定場所へジャンプ表示出来ます。

- 同じIDで、複数の道路管理者へ登録する場合や
- よく利用する場所を表示させる場合を登録しておく便利です。



10.2 ストリートビュー表示



- ストリートビュー表示のアイコンをクリックした後、表示したい場所の道路をクリックすると、その場所のストリートビュー画像を表示させることが出来ます。



埋設物調査システムは、利用者の皆さんの意見・提案、また地理空間情報を取り巻く環境の発展にともない常に改良を続けます。

この操作説明書も、その都度より分かりやすく改編していくものです。

皆さんからの意見・提案をお待ちしています。

【問合せ・意見・提案は下記へ】

府測協・運営主体担当(支援グループメンバー)

kanmin_staff@osakass.org

GIS 官民協議会・支援グループ

staff@osaka-kanmin.com

★最新の情報は、GIS 官民協議会・支援グループの
ポータルサイトへ

<https://www.gisnet.jp/portal/>